



平成 29 年 3 月 22 日

フランス放射線防護研究機関に
放射線災害復興国際協力センターを設置

広島大学はフランスの研究機関である原子力防護評価センター（CEPN）と学術・教育交流に関する協定を平成 29 年 2 月 9 日に締結しました。

このことを受けて、新たに教育研究拠点「Hiroshima University - CEPN Radiation Disaster Recovery International Cooperation Center」を 3 月 25 日に CEPN 内に開所することとなりましたので、以下のとおりご案内します。

【概要】

広島大学大学院放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラムでは国際機関や国内外の研究機関と協力関係を構築し、放射線災害からの復興をリードするグローバル人材を育成しています。CEPN にはこれまでも本プログラムの外部評価への参画や、プログラム履修生のインターンシップ受け入れ等に協力いただけてきました。このたびのセンター設置に伴う活動として、CEPN がベラルーシで共催する放射線災害マネジメントに関する研修へのプログラム履修生の派遣や、CEPN でのインターンシップ等を計画しています。CEPN はヨーロッパにおける放射線災害への備えを推進する中心的な役割を担っていることから、今後さらに協力センターの活動を活発化し、共同事業を推進する計画となっています。

【開所式日時】 3 月 25 日（土）10：00

【場所】 CEPN

【参加者】 広島大学神谷研二副学長
CEPN Thierry Schneider センター長、
Jacques Lochard 前センター長

【CEPN について】

Centre d'étude sur l'Evaluation de la
Protection dans le domaine Nucléaire

住所：28, rue de la Redoute, F-92260
FONTENAY AUX ROSES, FRANCE

Tel: +33 1 55 52 19 20

<http://www.cepn.asso.fr/en/>



【お問い合わせ先】

広島大学フェニックスリーダー育成プログラム事務室

Tel : 082-424-4639 Fax : 082-424-6821

E-mail : phoenix-program@office.hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 1枚（本票含む）